

科目名称	基礎整復学
授業コード	BH121
英語名称	Fundamental reposition by Judo 2
学期	2024年度後期
単位	2.0
担当教員	浅木 健治
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	・柔道整復師の施術範囲のうち、骨折（総論）について学ぶ
科目に関連する実務経験と授業への活用	・柔道整復師としての接骨院にて臨床経験のある教員が骨折の概要について講義する
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・本科目は、ディプロマ・ポリシーの【柔道整復師に必要な医学的知識・技術および基本的技能を有している】を達成するための土台となる科目である ・応用分野である骨折各論を理解するために必要不可欠な知識を身につけることを目標とする
計画・内容	<ol style="list-style-type: none"> 1) 骨の形態と機能 2) 骨損傷の概説 3) 骨折の分類 4) 骨折の症状（骨折の局所症状） 5) 骨折の症状（骨折の固有症状，骨折の全身症状） 6) 骨折の合併症（続発症） 7) 骨折の合併症（続発症） 8) 骨折の合併症（後遺症） 9) 骨折の合併症（後遺症） 10) 小児骨折，高齢者骨折 11) 骨折の癒合日数 12) 骨折の治癒経過 13) 骨折の予後 14) 骨折の治癒に影響を与える因子

計画・内容	15) 総括
授業の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・配布プリントおよび教科書にて講義内容の理解 ・当該講義分の問題を実施し、理解度を確認
能動的な学びの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・該当なし
授業時間外の学修	<ul style="list-style-type: none"> ・予習：次回講義該当箇所の教科書および配布プリントの通読 ・復習：実施した講義回の問題演習の反復学習およびプリント整理 (各回1~2時間)
教科書・参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・書籍名：柔道整復学・理論編 改訂第7版 ・著者/編者名：公益社団法人 全国柔道整復学校協会 ・出版社：株式会社 南江堂 ・出版年：2022年 3月
成績評価方法と基準	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 (100%)
課題等に対するフィードバック	<ul style="list-style-type: none"> ・各講義ごとに確認問題を実施する ・講義内で解答合わせと解説を行い 理解不足の箇所をすぐに確認できるようにする
オフィスアワー	<ul style="list-style-type: none"> ・Campus Square を参照
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・出欠カードリーダーの不正利用が判明した場合は懲戒（退学，停学及び戒告）の対象となることもある
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	<p>Zoomによるオンライン授業 授業動画配信によるオンデマンド授業 課題学修 のいずれかを実施，または複数を組み合わせて実施する</p> <p>定期試験 (100%)</p> <p>対面試験が実施できない場合は それに代わる非対面試験で評価する</p>